

第2回談話会報告

プロジェクトの今年度第2回目の談話会が2014年7月16日（水）に開催されました。プロジェクトのメンバー，大学院生・学類生など27名が参加しました。

今回の話題提供者は高貝さんで、「**五色沼湖沼群の水の色に関わる微粒子の話～水の色不思議～**」のタイトルで，裏磐梯五色沼湖沼群の毘沙門沼，瑠璃沼，青沼などの水の色が青く見える謎を解明することを目的に実施された研究について，昨年度までに得られた成果を中心に発表して頂きました。

発表では，水の色が青く見える要因（水中の溶質による光吸収，浮遊物や湖底堆積物によるもの，湖面反射，水による光吸収，微粒子の光散乱）について，最初に分かりやすい説明がありました。五色沼の青い水の色が，これまでに言われていた「アロフェン」が原因ではないことを高貝研究室が発表した昨年度末，裏磐梯を中心にセンセーションが起きましたが，今回も様々な分析機器を駆使して，そのことを明らかにしていくプロセスの面白さと，従来の説が覆された興奮が伝わってくるお話しでした。話題を提供して下さいました高貝さんに改めて感謝申し上げます。



次回のプロジェクト談話会は10月22日（水）で，柴崎さんが世話人で，話題は裏磐梯と猪苗代湖の水関係を予定しています。